

くくりわな使用時の安全管理チェックリスト（簡易版）

【使用するくくりわなの点検】

- 締付け防止金具・よりもどしが装着されている
- ワイヤーの太さが4 mm以上である
- ワイヤーに擦れ・振れがない（一度、捕獲に用いたワイヤーは使用しない）

【くくりわなを設置する場所の確認】

- 周辺の見通しが十分に確保できる場所である
- 急な坂や崖など危険な箇所がないか周囲の状況を確認した
- 銃で止め刺しを行う場合は発砲が可能な場所である
- くくりわなの根付けを行う木などに十分な強度がある
- 人から見やすい場所に標識を設置した

【わなに獲物がかかっていたら】

- できる限り複数人で止め刺しを行う
- 遠くからくくり輪が獲物の脚にかかっていることを確認した
- 遠くから根付けにワイヤーが固定されていることを確認した
- 獲物がわなから逃げた場合に備え、避難経路・場所を確保した
- 斜面の場合はイノシシよりも高い方向からゆっくり近づく
- ナイフ・電気止め刺し器を使う場合は、捕定用具等を用いて獲物を固定した
- 銃を使う場合は、跳弾に備え、周囲の人は退避した